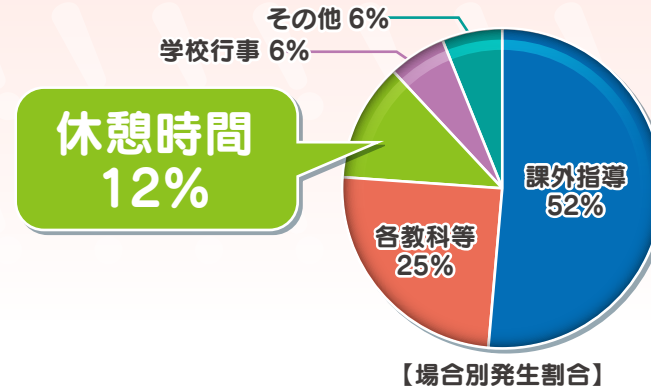


休憩時間中のけがに注意!

中学校のけがは毎年約35万件～40万件発生しています。

そのうち、休憩時間中のけがは運動部活動中や体育の授業中について多く発生しており、全体の約12%を占めています。



こんな事故が起っています!

いさかい

遊び中

床がぬれていた

ふざけ合い



学年・性別	発生状況
中2 男子	3限目終了後の休み時間に、廊下で友人と話していて口論になり顔面を頭突きされ、鼻を強打した。
中2 男子	昼休み、校庭で鬼ごっこをして遊んでいた。鬼に追いかけられ、自転車置き場の裏側に走りこんだところ、溝に落ち、左足を負傷した。
中3 女子	休み時間に水飲み場に行ったとき、床がぬれていたことに気付かず、滑って転んでしまい、左肘を床に強打した。
中3 女子	校舎と校舎をつなぐスロープを渡っているときに、友達とじゃれあっていてスロープを踏み外し50センチ程度の段差から落下。着地の際に左足首をひねった。

出典：平成29年度災害共済給付データ

**早めに危険に気付いて、
安全な行動をとることやお互いに注意しあうことが大切です!**